

第4号

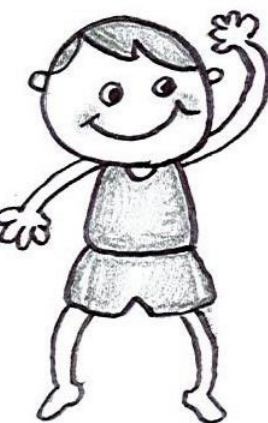


講座キ あそび講座

『ワクワク・ドキドキからだあそび』 鐘ヶ江 淳一さん

身体づくりの本を持って、目を通していましたが、自分の興味あるとこしか見ていなかったことを痛感しました(苦笑)
「子どもは自ら楽しく活動するとき一番発達する」という言葉が印象的で、その為に大人が何かをさせるのではなく子どもが遊びを選びだったり、仲間と一緒に!を味わえる環境を作ったり、関わったり、一緒に思い切り遊んだりが重要なのだなあ。と、思いました(^^)
しかし、今、一人の親としての立場の自分。。。なかなか家庭ではゆったり、十分に遊ぶことが難しいこともしばしば(笑)園の先生方に遊びの質を頼りたい!!お願いしますー!という気持ちも同時に抱くところでした(∇)

(鹿児島きなこもち)



講座イ 乳児保育入門講座

『乳児保育で大切にしたいこと ~乳児の世界を彩り豊かに、そして、子どもたちが気持ちよく暮らせるために~』

菱谷 信子さん

乳児保育入門講座をうけました。月齢に添った発達のお話もあり、日頃関わっている子ども達の姿を思い浮かべながら聞くことでした。(鹿児島)

乳児入門講座を視聴しました。乳児の担任をしたことはなかったですがとてもわかりやすかったです。(鹿児島の坊主)



講座オ 子どもの権利保障講座

『子どもリスペクト運動とは何か 子どもの権利が当たり前の日常へ』

山下 雅彦さん



子どもリスペクト運動と聞いて初めはどんなことだろうと思いましたが、お話を聞くうちにとても興味深く考えさせられと共に楽しませて頂きました。特にかめおか子ども新聞の子どもの回答も秀逸でした。子どもの権利が蔑ろにされているこの時代だからこそもっと子どもをリスペクトし権利を守っていくことを広めていくことがこれからの未来にもつながるものだと感じました。(鹿児島ベンベン)

平和・子どもたちの幸せを願って



2日の講座の感想

第4号は講座の感想です♪

分科会の感想も裏面のフォームよりお待ちしております

しております!!

講座ウ 異年齢保育入門講座

『異年齢保育新段階一年齢幅のある暮らしの保育へ』 宮里 六郎さん



異年齢保育の実践をもとにしながら、異年齢だからこそ育む機会が増える子どもの育ちを考えさせられました。また、その考え方や見立てが分かりやすい言葉で整理されているため、これから異年齢保育へ取り組もうとする園にとっては、職員仲間や保護者へ伝える場面できっと手立てになる講座だと感じました。(大分 園長)

鹿児島にはギネスも2つあるんです!!



1つ目は... 桜島大根!! 通常10キログラムほどですが、ギネスに認定された桜島大根は、31.1キログラムです
2つ目は... 桜島小みかん!! 直径5センチ重さ40グラムから50グラム足らずと小さなみかん!こつぶの中に甘さがぎゅっと詰まっています♪

講座ケ 平和について考える講座

『平和の文化をつくるー乳幼児期からの平和教育ー』

黒川 久美さん・佐藤 和さん・船越 美穂さん・前原 裕子さん・柳原 志州さん

それぞれで紹介・分析され、とても分かりやすく、特に日常生活の中での経験を劇表現によって愛情に変わっていく実践では、改めて日常生活の中(保育の中)での平和教育の大切さを感じました。(熊本ともみん)

日常の平和教育があつてこそ、とりたてての平和教育が根付くのだと思いました。実践を聞いていて、乳幼児期からの平和教育分科会だけでなく、九州合研のすべての分科会で提案されている実践が、平和教育に繋がっている事を改めて実感しました。

一人ひとりの子どもが大切にされ、子どもたちが愛されていることを実感して、保育者や友だちとともに毎日の保育をつくりだしていけることが平和なのですね。

それができるのも、戦争や差別のない平和な日常があればこそ。平和の絵本紹介も柳原さんが言われているように、日頃の保育でよく読まれているものもありました。本当に日常が大切ですね。

最後の黒川さんのお話にもあったように、いま世界も日本も平和の危機的事態に陥っています。最初に船越さんが言われたように、平和は教育によってこそ。

子どもたちに平和と希望の花束を渡していかなば🌸

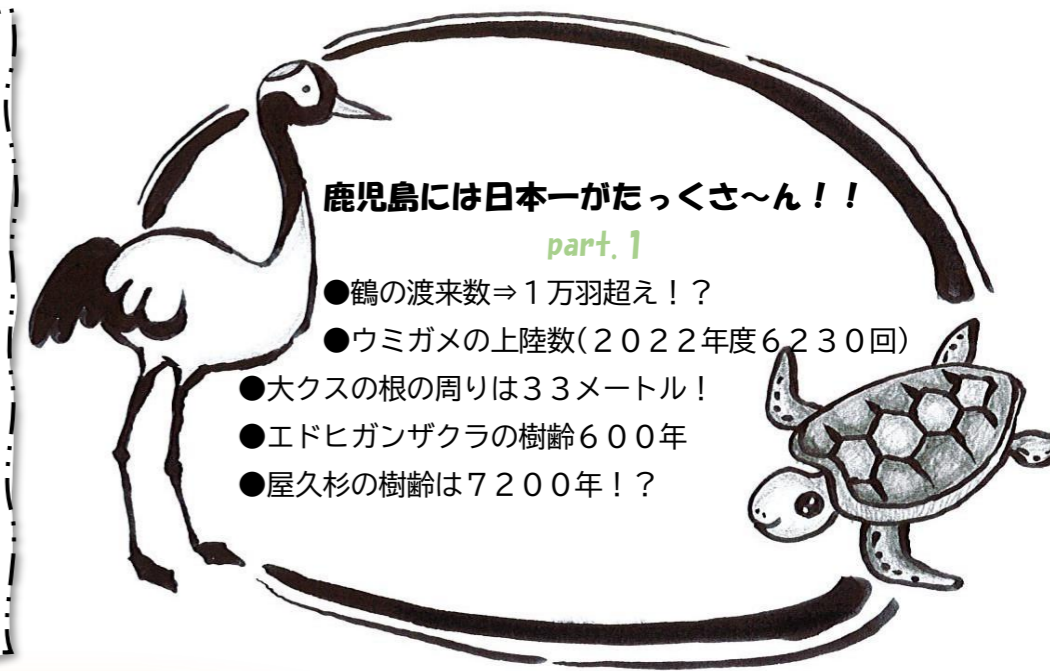
(佐賀 別府の空の下から)

講座ア 集団づくり入門講座

『実践から学ぶ「集団づくり」』 脇 信明さん



集団づくりの「集団」「つくる」の意味を考えていく話は、自分自身がどのように考えているかを問いながら話を聞きました。だからこそ、集団づくりは私たち保育者の役割だということを痛感し、子どもたち一人一人を大切にできる保育、互いに存在を認めあい、価値を見出していく集団をつくっていきたくと思いました。集団づくりが平和で民主的な人格の育成につながっていることを学び、私たち保育者がそのことへの意識を持つこと、未来をつくる子どもたちの人としての基盤をつくっているということを心に刻み、明日から子どもたちと向き合っていきたいと思いました。(鹿児島みっちょ)



鹿児島には日本一がたっくさ〜ん!!

part. 1

- 鶴の渡来数⇒1万羽超え!?
- ウミガメの上陸数(2022年度6230回)
- 大クスノキの根の周りは33メートル!
- エドヒガンザクラの樹齢600年
- 屋久杉の樹齢は7200年!?



現在行われている分科会をうけている各園の様子です♪



開会集会のオープニングからグルメ旅、3回見ました(∩∩)思い出しては、一人でフッフ(*'▽')と笑ってしまいます(笑)おかげで昨日夜はなかなか寝つかれず寝不足です。今日の分科会大丈夫かな??本当に元気が出る開会集会ですね。川に飛び込みはしなかったけど入った浮き輪姿の保育士さん。緊張度100%なのに一番笑っていた保育士さん(緊張で顔がひきつっていたのかしら)鹿児島県中の観光&グルメ旅のあれこれ。とても頑張ってくれたのですね。素敵な若い保育者の姿に保育の希望を見いだせます。これからの保育大丈夫だ!

講座のほかにもステキな感想をいただきました
鹿児島集会、まだまだ盛り上がっていきましょう♪



参加された分科会の感想を集めております。
こちらのQRコードまで送ってください。
よろしく お願いします。

